

第32回全道U-18フットサル選手権大会釧路地区予選
兼JFA第8回全日本U-18フットサル選手権大会北海道代表決定戦釧路地区予選
開催要項（改訂版）

- 1 主 旨 北海道のフットサルの普及・振興のため、高校生年代のフットサル技術の向上と健康な心身の育成を図ることを目的として、本大会を実施する。併せてJFA第8回全日本U-18フットサル選手権大会北海道代表決定戦釧路地区予選を兼ねる。
- 2 名 称 第32回全道U-18フットサル選手権大会釧路地区予選兼JFA第8回全日本U-18フットサル選手権大会北海道代表決定戦釧路地区予選
- 3 主 催 釧路地区サッカー協会 釧路フットサル連盟
- 4 主 管 釧路地区サッカー協会2種委員会
- 5 期 日 令和2年12月12日（土）～13日（日） 2日間
- 6 会 場 釧路フィッシャーマンズワーフMOO 多目的アリーナ
- 7 参加資格
 - (1) フットサルチームの場合
 - ①(公財)日本サッカー協会(以下「JFA」という。)に「フットサル2種」、または「フットサル3種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を移籍手続きなしに参加させることができる。
 - ②前項のチームに所属する2003年4月2日以降、2009年4月1日以前に生まれた選手であること。なお、3名を上限に高校3年生(18歳)の選手の参加を認める。男女の性別は問わない。
 - ③外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - (2) サッカーチームの場合
 - ①JFAに「2種」「3種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を移籍手続きなしに参加させることができる。
 - ②前項のチームに所属する2003年4月2日以降、2009年4月1日以前に生まれた選手であること。なお、3名を上限に高校3年生(18歳)の選手の参加を認める。男女の性別は問わない。
 - ③外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - ④高体連加盟チーム、及び学校教育法第72条の特別支援学校、第115条の高専、第124条の専修学校、第134条の各種学校のチームに関しては高体連主催大会の規定に準じる。
 - (3) 本大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
 - (4) 選手及び役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
- 8 大会形式 リーグ方式により釧路地区代表1チームを決定する。ただし、参加チーム数によって変更の場合がある。詳細は監督会議で提示する。
- 9 競技規則
競技会規定 本年度「フットサル競技規則」による。
以下の項目については、本大会の規定を定める。
 - (1) 競技者の数
 - ①競技者の数：5名
 - ②交代要員の数：9名以内
 - ③ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内
 - (2) ベンチに入ることのできる人数は、12名以内(交代要員9名、役員3名以内)とする。
 - (3) ユニフォーム
 - ①フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
 - ②チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

- ③フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
- ④シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
- ⑤選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

(4) 靴

キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサル用シューズ、トレーニングシューズ、または体育館用のシューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)

(5) ビブス

交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(6) 試合時間

監督会議で提示する。

10 懲 罰

- (1) 本大会で退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。
- (2) 本大会で警告の累積が2回となった選手は、次の1試合に出場できない。
- (3) 本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
- (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。
- (5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

11 参加料等

- (1) 大会参加料 6,000円
- (2) フットサル登録料
 - ①サッカーチームの場合 4,000円
 - ②フットサルチームの場合 2,000円
- (3) 不帯同審判料 5,000円
いずれも、監督会議の際に納入すること。

12 参加申込

- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手20名、役員4名とする。
- (2) 参加チームは所定の申込書(全道大会用書式)を作成し、下記大会事務局までメールで送信すること。
- (3) 申込締切日：令和2年11月27日(金) 16:00必着
※申込締切以降の変更は原則認めない。
- (4) 申込先：釧路明輝高等学校 荒 嘉律 宛
e-mail : y.ar-59@hokkaido-c.ed.jp

13 帯同審判

本大会参加チームは、公認フットサル審判員を1名帯同させること。帯同できない場合は、不帯同審判料5,000円を監督会議の際に納入すること。

14 組合せ抽選
監督会議

- (1) 日 時：令和2年12月5日(土) 13:00~
- (2) 場 所：釧路明輝高等学校 1階被服教室
※選手の参加は求めない

15 そ の 他

- (1) 開会式、閉会式は行わない。
- (2) 本競技会は、大会期間を通じて感染対策担当者を設置する。選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者など会場にいる全ての者は、感染対策担当者の判断・指示等に従わなければならない。また、試合前に、各チーム感染対策担当者とのミーティングを実施する。
- (3) 本競技会は、感染対策のため無観客で実施する。
- (4) 新型コロナウイルス感染症防止対策については、別に定める「競技運営進行・施設利用上の注意点」について、遵守すること。なお、今後の新型コロナウイルス感染症に対する国・道の対応によっては、本大会を中止する可能性がある。
- (5) その他の事項については、全道大会要項に準ずる。